

いっしょに遊びを通した学びについて考えませんか！

# 園内研修支援のご案内

福島県教育庁義務教育課

## 園内研修支援って何？

対 象：県内の幼児教育施設

担当者が園を訪問し園内研修に参加します。幼児期の「遊びを通した学び」「架け橋期の教育の充実」について一緒に話し合いませんか。  
※支援にかかる旅費等は不要です。

## どのように申し込むの？

申込方法：電子メール又はFAX

支援を希望する園は「【様式1】支援A 園内研修支援申込書」を、ふくしま幼児教育研修センター宛に送付してください。※メールの送受信ができない場合は御相談ください。



### 【研修内容の例】

- 環境の構成・保育者の援助
- 指導計画の作成、評価・改善
- 保育記録、指導要録等
- 配慮を必要とする子どもへの支援
- 幼保小の架け橋プログラム(幼保小連携)

★その他、各園のニーズに応じた園内研修を支援します！  
内容や時間など、ご相談ください。

### 【研修日程 例①】入替制

午前：参観  
午後：14:00～15:00 研修1  
15:10～16:10 研修2  
16:15～16:30 振り返り  
※研修1と2は同内容

### 【研修日程 例②】クラス等別

午前：参観  
午後：12:30～13:30 0～2歳児研修  
13:40～15:10 3～5歳児研修  
15:20～16:20 学年主任研修  
16:20～16:30 振り返り

午前中は保育参観し、その日の遊びの様子を踏まえて園内研修を行います。

研修日の日程は、園の課題や保育状況等に応じて設定してください。

入替制（同じ内容の研修を2回実施）やクラス等別（未満児と以上児に分けて実施）にすることも可能です。ぜひ、ご相談ください。



## 受講者の声

実際に保育を見ていただいて課題はあるものの「こんなところが良い」「こんな関わり方が良いですね」と言っていただけでも励みにもなりますし、より向上心が出るように思いました。 【公立保育所】

園で勉強したいというテーマに沿って、専門的な助言をいただきながら研修を全面的にサポートしていただき、大きな学びを得ることができました。

【私立幼保連携型認定こども園】

自分の中で当たり前だと思っていることを改めて見直す大切さに気付かせてもらいました。客観的に自分の保育を見てもらうことで、言葉がけ一つ一つを見直すことができました。

【公立幼稚園】

特別な支援を要する園児の理解やよりよい支援に対する理解が深まり、より一層子どもに寄り添った保育の重要性を認識できた。

【公立幼稚園】

子ども主体の保育の重要性をつくづく感じる事ができた。実際に行っている自分たちの保育を振り返りながら、その活動のよさや課題などを話し合えたことがとてもよかった。

【私立保育所】

もっと堅い研修かと思っていましたが、実際に午前中の保育で子どもたちの様子を見てもらい、その実例から午後の研修をしていただき、内容もとても分かりやすく楽しいと思う研修でした。

【私立幼保連携型認定こども園】

研修を利用した園の先生方から、たくさんのご感想をいただきました。わたしたちは3要領・指針に基づき、各園の保育のよさを見つけ、更なる幼児教育の質の向上や架け橋期の教育の充実に向けたアドバイスをさせていただきます。



## お問い合わせ

福島県教育庁義務教育課「ふくしま幼児教育研修センター」  
住所: 〒960-0101 福島市瀬上町字五月田16番地(福島県教育センター1階)  
電話: 024-554-1808(FAX 兼用)  
e-mail: [youji-gr@fcs.ed.jp](mailto:youji-gr@fcs.ed.jp)

ふくしま幼児教育



申込方法や様式などは、  
こちらからダウンロードし  
てください。